

没後35年 の ろ く に のぶ 野呂邦暢展

長崎市に生まれ、その後、諫早に居を構え、諫早の風土の中で作品を紡いだ野呂邦暢。42歳という早過ぎる死から35年目を迎えた今日、再評価の気運が高まっています。

今回の展示は、彼の端正な文体、独自の文学世界を紹介します。

なお、第70回芥川賞受賞作「草のつるぎ」の原稿は本館初公開です。

平成27年

9月15日(火)～ 12月20日(日)

※休館日：毎週月曜日及び月末日

開館時間	9:30～17:00
展示説明会	9月15日(火) 14:00～14:15
場所	長崎県立長崎図書館4階 郷土資料展示室

主催 長崎県立長崎図書館

後援 長崎新聞社 西日本新聞社長崎総局 朝日新聞社 毎日新聞社長崎支局
読売新聞西部本社 NHK長崎放送局 NBC長崎放送 KTNテレビ長崎
NCC長崎文化放送 NIB長崎国際テレビ 長崎ケーブルメディア
エフエム長崎

入場
無料



野呂邦暢文学碑

(諫早市宇都町 上山公園)

まっさきに現れたのは黄色である。
黄色の次に柿色が、その次に茶色が
一定のへだたりをおいて続く。
(『諫早菖蒲日記』冒頭部)

第36回 (平成27年度 第3回)
県立長崎図書館講座の御案内

入場無料・申込不要

平成27年 11月8日(日) 13:30～15:30

【場所】長崎県立長崎図書館 2階講堂 【演題】「故郷・長崎 諫早で発光し続けた作家 野呂邦暢」
【講師】岡崎武志氏(ライター・書評家)

長崎県立長崎図書館 長崎市立山 1-1-51 ☎095-826-5257

<http://www.lib.pref.nagasaki.jp>

平成27年度 長崎ゆかりの文学 第3回企画展 「没後35年 野呂邦暢展」 主な展示目録

	資料名	出版者	出版	備考
野呂文学と長崎の自然—本明川・諫早干潟を中心に				
1	風はおのがまに吹く	「九州人」文化の会	1970	『九州人』1970年9月号
2	田舎で小説を書く	「九州人」文化の会	1973	『九州人』1973年6月号
3	地峡の町にて	沖積舎	1975	著者直筆サイン入り 豪華本(限梓200部)
4	私の長崎	講談社	1977	『長崎・平戸 日本の古地図 ⑩』(武野要子)
5	イルカかブリか? 壱岐紀行	日本交通公社	1980	『旅』1980年6月号
野呂邦暢と本・古書・古書店の世界				
6	私のシェヘラザードたち	文藝春秋	1980	『読書と私』(井上靖ほか28名)
7	本盗人	東京創元社	2014	『書物愛[日本編]』(紀田順一郎/編) ※『愛についてのデッサン』(1979)中の一編
8	昔日の客	夏葉社	2010	『昔日の客』(関口良雄/著)
9	野呂邦暢 古本屋写真集	盛林堂書房	2015	岡崎武志・小山力也/編
野呂邦暢の書簡・葉書・年賀状・色紙				
10	【書簡】中里喜昭氏宛			2通
11	野呂邦暢・長谷川修往復書簡集	葦書房	1990	
12	【葉書】中里喜昭氏宛			5通
13	【年賀状】中里喜昭氏宛			4通
14	【色紙】その1			水のほとりに/たたずめば なべて/物は優し
15	【色紙】その2			夏草は熱し/冬草は硬し
16	【色紙】その3			魂の/都邑に架かる/運命の橋
野呂邦暢を語る・邦暢追悼				
17	野呂邦暢のこと	文藝春秋	1995	佐木隆三・『文學界』第49巻6号
18	地味で目立たない日常—野呂邦暢氏を悼む	「九州人」文化の会	1980	山田かん・『九州人』1980年6月号
19	敦厚な人・野呂邦暢さん	「九州人」文化の会	1980	松岡昭彦・『九州人』1980年7月号
20	野呂邦暢追悼特集	諫早文化協会	1981	『諫早文化』第11号
21	菖蒲忌 第十五回菖蒲忌を終えて	諫早文化協会	1996	山下博之・『諫早文化』第26号
22	「第二十五回菖蒲忌」つれづれの記	諫早市芸術文化連盟	2006	西村房子・『諫早文化』創刊号 2006年1月
23	特集 野呂邦暢没後30周年「第30回菖蒲忌」	諫早市芸術文化連盟	2011	岡崎武志・山下博之・田口淳一/他 『諫早文化』第6号 2011年4月
24	第三十三回菖蒲忌を終えて〜「諫早通信」十年目に思う〜	諫早市芸術文化連盟	2014	西村房子・『諫早文化』第9号 2014年4月
野呂邦暢と芥川賞				
25	私の文学観	「九州人」文化の会	1974	『九州人』1974年6月号
26	方言の肉感性を糧として	朝日新聞社	1975	『朝日ジャーナル』2月7日号
27	それぞれの芥川賞 直木賞	文藝春秋	2004	豊田健次/著
28	しゅう 棕櫚の葉を風にそよがせよ 野呂邦暢小説集成 1	文遊社	2013	
29	白桃	みずず書房	2011	
30	海辺の広い庭	文藝春秋	1973	著者直筆サイン入り
31	鳥たちの河口	文藝春秋	1973	
32	【複製原稿】鳥たちの河口	鶴声居	1978	表紙漆板の特製本 限定8部
33	たゆたう時間に豊穡の干潟をしのぶ 野呂邦暢「鳥たちの河口」	弦書房	2010	『南へと、あくがれる—名作とゆく山河』(乳井昌史/著)

	資料名	出版者	出版	備考
34	草のつるぎ	文藝春秋	1974	第70回 芥川賞受賞 著者直筆サイン入り
35	【原稿】草のつるぎ			本館初公開
野呂文学の世界ー 小説				
36	一滴の夏	文藝春秋	1976	著者直筆サイン入り
37	【原稿】一滴の夏			初稿ゲラ刷り
38	【原稿】一滴の夏			
39	【複製原稿】恋人	鶴声居	1975	表紙漆板 限定15部
40	【複製原稿】夜の船	鶴声居	1975	表紙漆板 限定12部
41	【複製原稿】冬の皇帝	鶴声居	1975	特製本15部
42	【複製原稿】ハンター	鶴声居	1976	表紙漆板 限定15部
43	水晶	文藝春秋	1972	『文學界』第26巻第3号
44	十一月 水晶	冬樹社	1973	
45	日が沈むのを	有光株式会社	1974	先駆文学館開館一周年記念版 限定1,500部
46	竹の宇宙船	季刊芸術出版	1974	『季刊芸術』第28号
47	ふたりの女	集英社	1977	
48	猟銃	集英社	1978	
49	神様の家	文藝春秋	1979	『文藝春秋』第57巻第2号
50	愛についてのデッサン-佐古啓介の旅-	角川書店	1979	
51	丘の火	文藝春秋	1980	
52	諫早水車日記	文藝春秋	1976	『文學界』第30巻第12号
53	諫早菖蒲日記	文藝春秋	1977	著者直筆サイン入り
54	落城記	文藝春秋	1980	
野呂文学の世界ー 随筆ー				
55	王国そして地図	集英社	1977	著者直筆サイン入り
56	古い革張椅子	集英社	1979	
57	夕暮の緑の光 野呂邦暢随筆選	みすず書房	2010	岡崎武志/編
野呂文学の世界ー 詩と伊東静雄ー				
58	詩人の故郷ー伊東静雄と諫早	文藝春秋	1975	『文學界』第27巻第5号
59	夜の船 野呂邦暢詩集	沖積舎	1978	
60	小さな町にて	文藝春秋	1982	
61	野呂邦暢と詩	風都舎	2014	「『詩』という場所 井上靖 高見順 野呂邦暢 村山槐多(瀬戸口宣司/著)」
野呂邦暢と戦争				
62	失われた兵士たち 戦争文学試論	芙蓉書房	1977	
63	死守! 知られざる戦場	文藝春秋	1979	『文藝春秋』第57巻第10号
64	戦争体験と無名の者の共同体	世織書房	2012	『雑草の夢 近代日本における「故郷」と「希望」』(デンニツァ・ガブラコヴァ/著)
野呂邦暢と歴史				
65	龍造寺氏の盛衰	新人物往来社	1978	『歴史読本』第23巻第14号
野呂文学研究				
66	彷徨と回帰 野呂邦暢の文学世界	西日本新聞社	1995	中野章子/著
67	野呂邦暢の文学と三周忌	草土詩舎	1982	山田かん・『草土』第8号
68	野呂邦暢研究 作品年譜	大妻女子大学大学院文学研究科	1995	浅尾節子・『大妻女子大学大学院文学研究科論集』第5号
69	野呂邦暢ー作品世界の新しさー	諫早市芸術文化連盟	2015	浅尾節子・『諫早文化』第10号 2015年4月
70	野呂邦暢論	長崎総合科学共通第一教室	1981	早川雅之・『人文社会研究』第4号